

令和 3年度予算見積調書

課室名：先端産業課
 担当名：次世代産業拠点整備担当
 内線：3933 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B48	農大跡地活用等推進事業			一般会計	商工費	商工業費	商工振興費	次世代産業支援費		
事業期間	平成27年度～	根拠法令				宣言項目	08 稼ぐ力の向上	SDGsゴール	9	
	分野施策					040831 新たな産業の育成と企業誘致の推進	SDGsターゲット	9-5, 9-b		
1 事業の概要 鶴ヶ島ジャンクション周辺地域について、農大跡地を中心に先端産業・次世代産業などの成長産業を集積して経済の好循環をもたらす。 (1) 農大跡地活用推進事業 68,892千円 (2) 農大跡地周辺地域活用推進事業 2,963,026千円				5 事業説明 (1) 事業内容 農大跡地について、先端産業・次世代産業などの成長産業を集積するため、南側産業用地の売却を進める。農大跡地周辺地域について、ロボット開発支援フィールド（仮称）やロボット開発オープンイノベーションセンター（仮称）を整備する。 (2) 事業計画 令和3年度 農大跡地：環境影響評価（事後調査）、成長産業の集積に向けた準備等 周辺地域：ロボット開発支援フィールド（仮称）整備（土地造成等実施設計、地質調査等） ロボット開発オープンイノベーションセンター（仮称）整備（基本構想等策定） 令和4年度以降 農大跡地：環境影響評価（事後調査） 周辺地域：ロボット開発支援フィールド（仮称）（造成工事等） ロボット開発オープンイノベーションセンター（仮称）整備（設計等） (3) 事業効果 先端産業・次世代産業などの成長産業の集積により、経済の好循環をもたらす。 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 地元鶴ヶ島市や周辺自治体等と連携して事業を進める。						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)										
3 地方財政措置の状況										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×6人=57,000千円										
				財 源 内 訳					一般財源	前年との 対比
予算額		財産収入	繰入金							
決定額	3,031,918	126	3,031,792					0	△235,799	
前年額	3,267,717		3,267,717					0		